



第4日曜は、おいでよ!
なっちゃんの家



親身に接してくれる「なっちゃんの家」は私たちの大切な場所

玉田 和久さん 衣里さん
一花ちゃん 陸徒くん
(武蔵町糸原)

毎回家族みんなで参加しています。知っている方がたくさん来ているので、子どもから少し目を離していても安心できるところが親としてありがたいです。

子育てで悩むこともありますが、「なっちゃんの家」には相談コーナーもあり、とても助かっています。スタッフの皆さんが親身に接してくれるので、県外出身の私(衣里さん)も孤独を感じることはありません。子どもたちも、いつも行くのを楽しみにしています。「なっちゃんの家」は私たちにとって大切な場所です。



有長 美果さん
美琴ちゃん 京志朗くん
(国東町小原)

最初は「武蔵町の行事なのかな」と思いましたが、参加してみると各町にいるお友達が来ていて、今ではママ友同士の貴重な交流の場になっています。

「なっちゃんの家」をいつも楽しみにしています。うちの子のお気に入り、毎回内容が違う工作体験。子どもたちを喜ばせようといういろいろ考えてくれるスタッフの皆さんに感謝しています。コロナ禍の中、このような場所があるのは本当に助かります。まだ参加したことのない方は、ぜひ親子で参加してみてください。

参加者の声

各町から参加できる
貴重な交流の場
ぜひ親子で参加を



食を有効利用し、子どもたちの笑顔につなげる

「なっちゃんの家」では、参加者にお菓子などの食品を無償配布しています。企業や家庭で余っている食品や、印字ミスなどにより販売できなくなった食品などを有効利用し、子どもたちのもとへ——。「食の支援」と「食品ロス削減」につながる“社会をより良くする取り組み”が、「なっちゃんの家」でも始まっています。

余った食品を無償提供
子どもの笑顔につながれば

当コンビニでは食品ロスを減らす取り組みを進めています。その一つが、業務上余った食品を再利用するというもの。お菓子やカップ麺、ジュースなどを「なっちゃんの家」に無償で提供しています。食品が子どもたちの笑顔につながればうれしいです。子育てを経験したスタッフが多くの、子育てへの支援は積極的に協力したいと考えています。食品の再利用に加えて、地域の子どもたちが描いた絵を店内に飾る取り組みも始めました。私たちのお客さんは地域の方々。地域密着の経営で、皆さんのお役に立ちたいです。



ファミリーマート武蔵町店
岡部 邦子さん 徳留 佳菜子さん

フードバンクおおいたで
食品を有効利用

大分県社会福祉協議会では、さまざまな理由で販売が難しい食品や、家庭で消費しない食品などを企業や個人から集めて、必要な方にお届けする「フードバンクおおいた」を平成28年に開設しました。「なっちゃんの家」など、県内の子ども支援団体やボランティア組織などに食品を無償提供しています。

昨今の社会貢献意識の高まりによって多くの食品が寄せられており、大変ありがたく思っています。ぜひこの取り組みに興味を持っていただき、可能な範囲でご協力をお願いします。

フードバンクおおいた
097-558-3373



大分県社会福祉協議会
松尾 聡さん 渡辺 千景さん



「なっちゃんの家」にご協力いただける方を募集しています

ご自身の特技や経験を地域の子どもたちのために役立てたい、食材の寄付をしたい、運営を手伝いたいなど、「なっちゃんの家」にご協力いただける方がいらっしゃいましたら、市福祉課子育て支援係(☎72-5164)までご連絡ください。